

(専門分野)

授業科目	成人看護学演習	講師	教員	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.成人期を対象とした看護過程の展開ができる。 2.成人期の看護に必要な看護技術を習得する。			時間数	
				30	
				学 年	
				2	
				時 期	
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師
1	看護過程展開 手術を受ける胃癌患者 の看護	1.周術期に関する基礎知識 1)手術侵襲から回復期の生態反応 2)手術侵襲の生態反応		講義	教員
2～3		1.看護過程の展開の実際 2.術前の看護 1)術前のアセスメントの視点 2)術前のオリエンテーション 3)全身状態を整える 4)手術前日の準備 5)胃癌患者の術前看護診断		講義	教員
4～5		1.術中・術直後の看護 1)術中の看護の要点 2)胃癌患者の術中看護診断 3)術後合併症の発生機序 4)集中治療と看護		講義	教員
6		1.術直後の観察の実際 1)術直後の観察 2)術後バイタルサイン測定・観察とアセスメント 3)ドレーンの処置		演習	教員
7		1.術後合併症の発生機序 2.胃癌患者の術後の看護診断		講義	教員
8		1.術後合併症予防に向けた看護の実際 1)援助術後離床の看護 (1)術後の観察 (2)術後離床に向けた看護		講義	教員
9～10		1.術後の継続看護 1)自己管理に向けた看護 指導技術(個別) (1)食事指導 (2)形態変化や機能障害に対する適応への援助		講義 演習	教員

		2)在宅療養への支援 3)術後胃がん患者の退院に向けた看護診断		
11	救命救急	1.救命救急の看護 1)救命医療と集中医療 2)生命の危機的状況にある患者・家族の特徴と看護	講義	教員
12～14		1.救命救急看護の実際 1)意識レベルの見方 2)心臓マッサージ・AED 3)気道確保・人工呼吸 4)気管内吸引 5)心電図モニター装着	講義 演習	教員
15	評価	単位認定試験 (45分) まとめ		
評価方法	筆記試験 50点 課題 50点	テキスト	系統看護学講座 基礎看護学[3]基礎看護技術Ⅱ 成人看護学[5]消化器 別巻 臨床外科看護総論 別巻 臨床外科看護各論 看護が見える vol.②臨床看護技術 看護診断ハンドブック第11版	